



2013-2014 年度 第 1564 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：仲田俊夫 幹事：田口久雄 会報委員長：藤島 拓
 例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ 《水曜 12：30》
 事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
 TEL:028-635-5511 (ホテルニューイタヤ)



1 月 第 2 例会

2014 年 1 月 15 日(水)



会員数 46 名 出席 34 名



司 会

田島久夫 S. A. A

- ロータリーソング「我らの生業」



ビジター紹介

中野智之 親睦・家族委員長

- § 柿沼幸宏 様 地区情報委員会 委員長・手塚博文 様 (小山東ロータリークラブ)



会長挨拶

仲田俊夫 会長

皆様こんにちは。

柿沼様、本日の卓話をよろしくお願い致します。手塚様どうぞごゆっくりご歓談下さい。

2 月 11 日の初市に家族と行きましたら、十数年振りに友人に出会いました。その際、クラブに入会のお誘いをした所、容易な返事をくれましたので、後日入会案内をお持ちしました。良い返事を期待します。

先日、新聞にもみじ通りと小豆坂が大きく掲載されておりました。それは当クラブの塩田会員のご息が手掛けているものです。街づくりに対して情熱を持ち活躍していらっしゃいます。

今日の新聞には私の同級生でレオン自動機の社長の記事が掲載されていました。自分の知り合いが新聞掲載されますと、嬉しくもあり喜びと誇らしくもあります。皆様もご友人お知り合いの方々に入会のご案内をして戴きたいと思えます。



幹事報告

田口久雄 幹事

理事会決定事項

§ 12 月 31 日付けで退会の米光啓彌会員 1 月 1 日より名誉会員とする

§ 南風インターアクトクラブ設立につき立ち上げた準備委員会を常設委員会とする。

インターアクト委員会 委員長 関 享一 副委員長 磯貝 太
 委員 酒澤伸二・山本敬三



スマイルBOX委員会

喜内敏夫 委員

- § 柿沼幸宏様・手塚博文様(小山東ロータリークラブ)
- § 仲田俊夫会長 柿沼様、卓話楽しみにしています。
- § 田口久雄幹事 昨日は津挨拶の誕生日に素敵なお花を届けて戴きました。感謝です。大変ありがとうございました。
- § 鈴木秀明会員 久しぶりに風邪を引きました。私には近寄らない方が良いでしょう。
- § 小保方信聴会員 何ですか、これを大寒とでもいうのですか。来週早々、九州の刑務所の視察ですが、雪でも降らなければいいかと今から案じています。
- § 山本幹夫会員 本日は柿沼情報地区委員長、卓話よろしくお願い致します。
- § 小塚照夫会員 柿沼先生、本日の卓話楽しみにしております。
- § 小林 裕会員 寒いですねえ～カゼに注意して下さい。
- § 青木克浩会員 本日、初出席です。おめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。
- § 藤島 拓会員 温かい春が早く来てくれるように願ってスマイルします！！
- § 中野智之会員 今日元気スマイルします。
- § 水原 清会員 今日元気スマイルします。
- § 市原久典会員 新年会、参加できずにすみません。今年もよろしく願います。
- § 若林博純会員 鈴木会員がフィリピン支援に乗り出しました。出来るだけ協力したいものです。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました。 今週の金額 28,000 円
 亙理ロータリークラブワンコイン支援 今週の金額 2,300 円



外部卓話

第 2550 地区情報委員会 委員長
 柿沼 幸宏 様

「ロータリー世界月間によせて」



1 月はロータリー理解月間です。

その目的はロータリーの「理念」について一層の理解を深め、ロータリアンとしての自覚をし、クラブを強化することにあります。

それにはロータリー情報委員会が係わるわけですが、もともと「理論委員会」(committee on the philosophy of rotary)としてあったものが、なんとも堅苦しいというか、いかつい呼び名ということで「ロータリー情報委員会」(Rotary information)となった経緯からすれば本日の卓話は少々面白くない堅苦しい話になることをお許し願いたいと思います。しかし、ロータリーの哲学的理論を勉強するには情報委員会しかないと思います。(ガバナーの教育的指導は別として)

さて、本題に入りますが、ロータリーの内部には、ロータリーの何たるやに関して、大雑把に言って二つの哲学論と一つの非哲学論とが存在すると思います。

ここで非哲学論というのは、ロータリーを以って、本質的には〈親睦団体〉と考え、本来〈お付き合い〉なのであるから、難しい理窟をこねないで、要するに楽しくやろうという立場です。

また、他の二つの哲学論とは〈奉仕の哲学論〉、もっと正確には〈職業奉仕の哲学論〉であります。

この辺の話になると皆様は難しいと思うかもしれませんが、自利と利他の調和、即ち利己対利他、利己対博愛の相反するものをどこで解消させるかという問題に帰着するわけです。

シェルドンの言う様に自利・利他の葛藤は常に我々ロータリアンの倫理と人間愛、そして人格と心の寛容に任されているわけです。その調和こそ人生の哲学であると思います。

もう一つの立場はそれと同一基盤に立ちながら、更に突き詰めて自利・利他の対決に挑むものであります。もし、この利己と利他の対立が極限において、利己・利他共に相譲らざる対立に立たされた時、ロータリアンが利他を否定し、利己を生かすか、また、その逆かの状態に追い込まれた時、〈決議第 34 号〉の立場はここに利他を捨てざるをやむなし、即ち、職業倫理上是認せられる利己活動をせざるを得ないこととなります。

次にロータリー運動について触れておきたいと思えます。

ロータリー運動は第一に〈個人性〉即ち団体的というよりむしろ、個人的に活動を主体とした運動なのは言うまでもありません。そして「心」を持ち寄るという要素はあっても「お金」を持ち寄るという要素は持っていないのであります。そして「心」を持ち寄るが故に〈利己と利他の調和〉の境地を会得し、私的利潤の獲得が、同時に地域社会の健全な発展に連なる企業経営が可能になる訳です。

それがロータリー運動の第一の目的である、ということになれば、クラブそれ自体が金を集めて社会のために行動するという事は、第二義的と考えねばならないと思えます。万事お金でけりをつけるということではなくして、社会の当該ニーズに適合した思考行動をとるということの意味するわけです。クラブ財源の許す範囲において〈団体奉仕〉を企画、立案、実施するにすぎないと理解すべきです。それも社会のニーズを良く汲み取ってすべきと思えます。そしてロータリーの理念である〈普遍性〉即ち〈奉仕の心〉を理念として、その支配下の諸原理に基づいて経営管理を行えば、自分の良心を悪魔に譲り渡さないで人生を渡ることができるはずで

最後に親睦について触れてみたいと思えます。

しばしばロータリーの良き親睦がロータリーの全てであると誤解されています。ロータリーの中にもまた、揺らぐことのない親睦の確立こそロータリーの存在の根拠であるという考えもあります。しかし、良き親睦は決してロータリーの全てではありません。良き親睦は、ロータリーという苗木が根をおろし、そして成長するための土壌をなしているのです。そしてロータリーの〈奉仕哲学〉はあくまで〈親睦〉を出発点として醸成されるものであります。よって〈奉仕〉とく親睦〉という大きな歯車はガッチリと噛み合わされなければならないと思えます。ロータリーにあっては先づ易く親睦〉の歯車を回転させ、その動力を〈奉仕〉の歯車に伝えなければならないと思えます。

ご静聴ありがとうございました。

出席報告 嶋田辰雄 委員

会員数 46名 前々回 1月1日
 出席数 34名
 欠席数 12名 法定休日
 出席率 80.95%

次回例会

1月22日(水) 外部卓話
 高橋恵子 様
 大谷石研究会



プログラム

月 日	時 間	内 容
1月22日(水)	12:30~13:30	外部卓話：大谷石研究会 高橋啓子 様
1月29日(水)	12:30~13:30	宇都宮市長例会：佐藤栄一市長

月 日	時 間	内 容
2月4日(火)	12:30~13:30	福田富一栃木県知事 卓話 第3グループB 合同例会 村上ガバナー補佐 主宰
2月5日(水)		2月4日(火)振替休会
2月12日(水)	12:30~13:30	外部卓話：NHK宇都宮放送局 局長 北出幸一 様 「NHK連続テレビ小説」
2月19日(水)	12:30~13:30	会員卓話：若月章男 会員 「業界の今」
2月26日(水)	12:30~13:30	外部卓話：那須プラーセン 副社長 越石直子 様